

- 気持ちの良いあいさつをする子
- 進んで課題を見つけ解決する子
- 思いやりがあり節度ある行動がとれる子

平成28年4月5日

北大和小だより

4月号

大和市立北大和小学校

〒242-0001 大和市下鶴間685
mail s-kita@ed.city.yamato.kanagawa.jp

新たな学校生活の始まりに

— 「斟酌」^{しんしゃく} からの教育を—

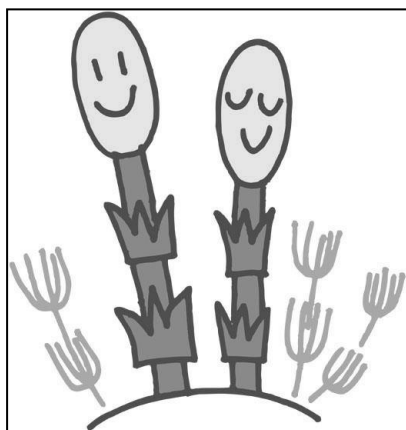
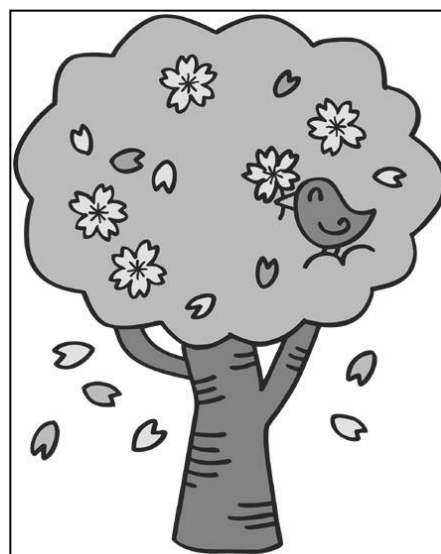
校庭の桜も満開の時を迎え、春本番です。お子様の入学・進級おめでとうございます。

本年度の北大和小学校の教育活動の重点は、「主体的に社会の変化に対応する能力の育成」を掲げて、教職員一丸となって一層充実した教育活動を行ってまいりる所存です。どうぞ家庭、地域のご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

年度の始まりにあたり、教職員には、子どもに向き合う構えとして、「斟酌」^{しんしゃく} ということを話しました。

「斟酌」^{しんしゃく} の意味は、「その時の事情や相手の心情などを十分に考慮して、程よくとりはからうこと。」（広辞苑）です。

一人一人の子どもは、どの子も「より良くなりたい。」と思っているはずですが、様々な事情でその思いがうまく実現できていないことがあります。そのような子に表面的に見えていることだけで、頭ごなしに叱咤するのではなく、「より良くなりたい。」という思いを信じ、うまくいっていない事情を十分におもいはかって、その子に合ったサポートをしていきたいと考えます。そのために、ご家庭での我が子の様子などでお気づきのことがありましたら、遠慮なく学校にお知らせください。また学校からも積極的にお伝えしていくように心がけ、家庭・学校が一緒になって、子どもが前向きに学校生活を送ることができるようにしていければと考えます。1年間どうぞよろしくお願いいたします。



さて、私ごとで恐縮ですが、この度の人事異動で校長として着任いたしました。本校には13年前に勤務していましたので、久しぶりに校庭・校舎を歩きとても懐かしく感じました。縁あってまた北大和小学校で勤務できることをとてもうれしく思っています。

私以外にも本日配付いたしました「離任・着任のお知らせ」の通り、新たに職員が加わっています。どうぞ“新顔”にもこれまで同様のご支援をたまわりたくお願い申し上げます。
(校長)